

# 野村先進国ヘッジ付き債券ファンド (愛称:エンタメくん)

## 運用報告書(全体版)

第100期(決算日2019年3月13日) 第101期(決算日2019年4月15日) 第102期(決算日2019年5月13日)  
第103期(決算日2019年6月13日) 第104期(決算日2019年7月16日) 第105期(決算日2019年8月13日)

作成対象期間(2019年2月14日～2019年8月13日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本とします。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国(A格相当以上の長期債格付を有している国(格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。))の国債、およびわが国の国債とします。運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行うことを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が3カ国とならない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行う場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る。信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分	込配	み金	期騰落	額中率	債組入比率	債券先物比率	純資産総額
76期(2017年3月13日)	9,563			20	△0.6		96.8	—	11,183
77期(2017年4月13日)	9,630			20	0.9		95.3	—	11,458
78期(2017年5月15日)	9,607			20	△0.0		96.3	—	12,257
79期(2017年6月13日)	9,622			20	0.4		96.5	—	12,802
80期(2017年7月13日)	9,567			20	△0.4		98.4	—	12,907
81期(2017年8月14日)	9,569			20	0.2		96.0	—	13,004
82期(2017年9月13日)	9,549			20	0.0		98.1	—	13,098
83期(2017年10月13日)	9,493			20	△0.4		96.7	—	13,075
84期(2017年11月13日)	9,461			20	△0.1		96.8	—	13,013
85期(2017年12月13日)	9,451			20	0.1		97.1	—	12,927
86期(2018年1月15日)	9,365			20	△0.7		96.2	—	12,690
87期(2018年2月13日)	9,291			20	△0.6		95.8	—	12,410
88期(2018年3月13日)	9,228			20	△0.5		97.1	—	12,304
89期(2018年4月13日)	9,216			20	0.1		98.4	—	12,332
90期(2018年5月14日)	9,157			20	△0.4		98.3	—	12,003
91期(2018年6月13日)	9,148			20	0.1		98.2	—	12,045
92期(2018年7月13日)	9,178			20	0.5		99.9	—	11,974
93期(2018年8月13日)	9,151			20	△0.1		95.3	—	11,857
94期(2018年9月13日)	9,101			20	△0.3		98.3	—	11,810
95期(2018年10月15日)	9,020			20	△0.7		96.8	—	11,631
96期(2018年11月13日)	9,018			20	0.2		96.9	—	11,184
97期(2018年12月13日)	9,066			20	0.8		96.4	—	11,303
98期(2019年1月15日)	9,107			20	0.7		98.4	—	11,323
99期(2019年2月13日)	9,099			20	0.1		96.7	—	11,644
100期(2019年3月13日)	9,102			20	0.3		96.3	—	11,675
101期(2019年4月15日)	9,096			20	0.2		97.7	—	11,726
102期(2019年5月13日)	9,081			20	0.1		96.4	—	11,766
103期(2019年6月13日)	9,144			20	0.9		99.2	—	11,945
104期(2019年7月16日)	9,130			20	0.1		96.4	—	12,433
105期(2019年8月13日)	9,201			20	1.0		96.8	—	12,564

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

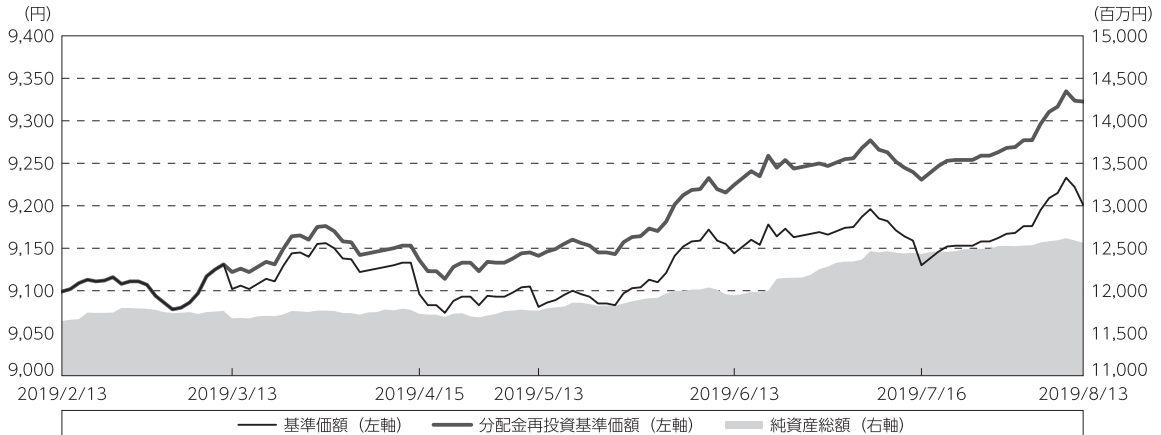
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	率			
第100期	(期 首) 2019年2月13日	円 9,099		% —	% 96.7		% —
	2月末	9,094		△0.1	96.5		—
	(期 末) 2019年3月13日	9,122		0.3	96.3		—
第101期	(期 首) 2019年3月13日	9,102		—	96.3		—
	3月末	9,156		0.6	95.7		—
	(期 末) 2019年4月15日	9,116		0.2	97.7		—
第102期	(期 首) 2019年4月15日	9,096		—	97.7		—
	4月末	9,093		△0.0	96.0		—
	(期 末) 2019年5月13日	9,101		0.1	96.4		—
第103期	(期 首) 2019年5月13日	9,081		—	96.4		—
	5月末	9,110		0.3	94.4		—
	(期 末) 2019年6月13日	9,164		0.9	99.2		—
第104期	(期 首) 2019年6月13日	9,144		—	99.2		—
	6月末	9,166		0.2	98.0		—
	(期 末) 2019年7月16日	9,150		0.1	96.4		—
第105期	(期 首) 2019年7月16日	9,130		—	96.4		—
	7月末	9,168		0.4	95.2		—
	(期 末) 2019年8月13日	9,221		1.0	96.8		—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○作成期間中の基準価額等の推移



第100期首：9,099円

第105期末：9,201円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：2.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年2月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首9,099円から当作成期末には9,201円(分配後)となりました。この間に、合計120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は222円となりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。
- (上昇) 組入債券の価格が上昇したことによるキャピタルゲイン(値上がり益)。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

## ○投資環境

- ・米国では、製造業セクターの減速などを背景に市場の利下げ期待が高まり、FRB（米連邦準備制度理事会）が7月に利下げを実施する中で、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。ユーロ圏では、景気減速が続いたことで、ECB（欧州中央銀行）が定例理事会で金利の据え置き期間の延長を表明し、ドラギECB総裁が講演で追加の刺激策の必要性に言及したことから、市場で緩和的な金融政策が継続するとの期待が高まり、債券利回りは低下しました。日本では、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みのもと緩和的な金融政策を継続しました。
- ・先進国の国債については、グローバルに景気減速懸念が高まりFRBが利下げに転じるなど主要中銀が金融緩和姿勢を強めたことから、米欧ともに国債利回りは低下しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### <組入債券・投資対象国>

組入債券は、世界主要国のうち信用力が高い国の国債としました。投資対象国は、当作成期首から当作成期末にかけて変更はありませんでした。当作成期末における投資対象国は、シンガポール、ノルウェー、フランスとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して決定しました。投資配分については当作成期を通じて、投資対象国で概ね均等としました。

### <デュレーション※>

ポートフォリオのデュレーションは、当作成期末で約5.5年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ポートフォリオのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

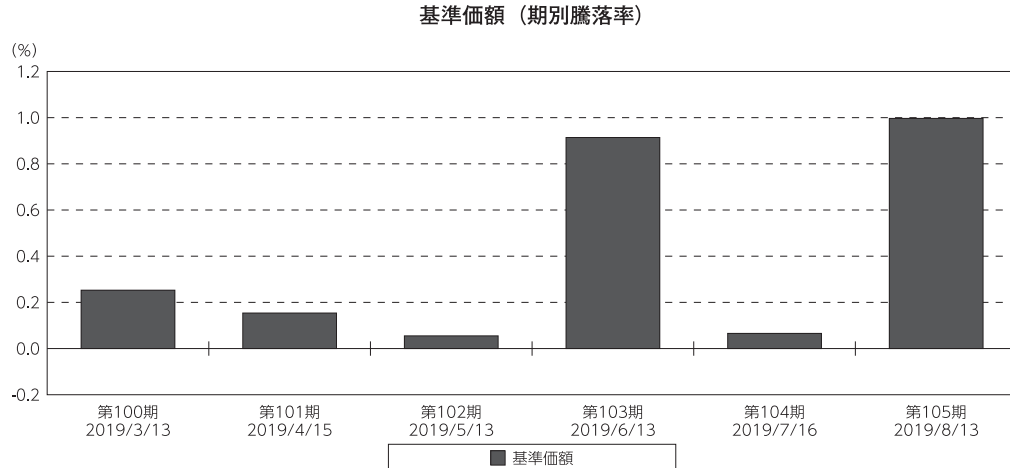
### <為替>

当作成期を通じて、対円でほぼフルヘッジとしました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2019年2月14日～ 2019年3月13日	2019年3月14日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月13日	2019年6月14日～ 2019年7月16日	2019年7月17日～ 2019年8月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.219%	20 0.219%	20 0.220%	20 0.218%	20 0.219%	20 0.217%
当期の収益	16	18	15	20	18	18
当期の収益以外	3	1	4	—	1	1
翌期繰越分配対象額	998	997	992	993	991	990

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行ないます。投資する債券は、主として、世界主要国<sup>※</sup>のうち信用力が高い国の国債、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、5年を中心として、その±3年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※世界主要国とは、当面、FTSE世界国債インデックスに採用されている国とします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年2月14日～2019年8月13日)

項 目	第100期～第105期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 32	% 0.348	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(15)	(0.161)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(15)	(0.161)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	33	0.359	
作成期間の平均基準価額は、9,131円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

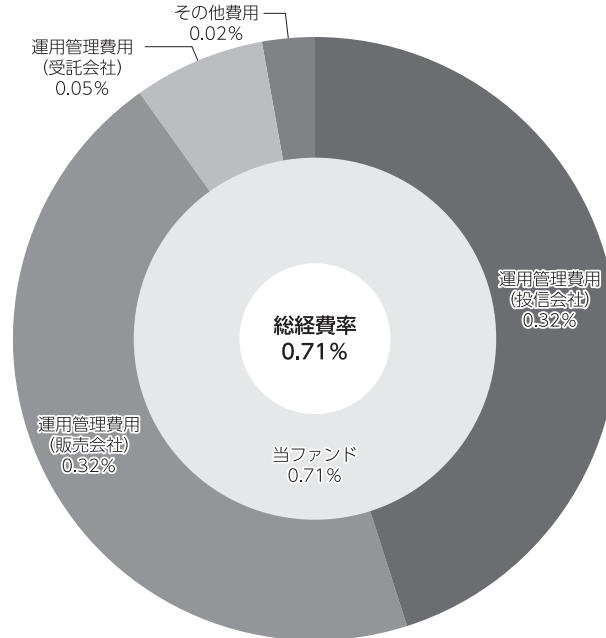
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## (参考情報)

## ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年2月14日～2019年8月13日)

## 公社債

			第100期～第105期	
			買付額	売付額
外国	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 161,931	千ノルウェークローネ 128,746
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	フランス	国債証券	18,369	13,690
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 44,698	千シンガポールドル 38,504

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年2月14日～2019年8月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年8月13日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	第105期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ノルウェー	千ノルウェークローネ 316,000	千ノルウェークローネ 330,327	千円 3,904,471	% 31.1	% —	% 11.9	% 3.4	% 15.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	25,900	36,364	4,297,224	34.2	—	19.4	9.1	5.7
シンガポール	千シンガポールドル 49,500	千シンガポールドル 52,029	3,955,829	31.5	—	9.4	22.1	—
合計	—	—	12,157,525	96.8	—	40.7	34.6	21.4

\*邦貨換算金額は、第105期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第105期末				償還年月日	
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ノルウェー		%	千ノルウェークロネ	千ノルウェークロネ	千円		
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.75	160,000	167,312	1,977,627	2021/5/25	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0	35,000	36,148	427,269	2023/5/24	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.75	66,000	68,392	808,399	2025/3/13	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0	25,000	26,795	316,716	2028/4/26	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.75	30,000	31,680	374,457	2029/9/6	
小計					3,904,471		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O. A. T	3.75	5,600	6,034	713,037	2021/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.25	8,000	9,714	1,147,950	2023/10/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	5.5	4,700	7,404	875,031	2029/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.75	7,600	13,211	1,561,205	2035/4/25
小計					4,297,224		
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル			
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	3.125	9,000	9,398	714,556	2022/9/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.75	26,000	27,101	2,060,508	2023/7/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.0	4,000	4,264	324,205	2024/9/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.625	10,500	11,266	856,560	2028/5/1	
小計					3,955,829		
合計					12,157,525		

\* 邦貨換算金額は、第105期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年8月13日現在)

項目	第105期末	
	評価額	比率
公社債	千円 12,157,525	% 88.8
コール・ローン等、その他	1,538,826	11.2
投資信託財産総額	13,696,351	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 第105期末における外貨建て純資産(12,146,178千円)の投資信託財産総額(13,696,351千円)に対する比率は88.7%です。

\* 外貨建て資産は、第105期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=105.43円、1ノルウェークロネ=11.82円、1ユーロ=118.17円、1シンガポールドル=76.03円、1豪ドル=71.22円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末
	2019年3月13日現在	2019年4月15日現在	2019年5月13日現在	2019年6月13日現在	2019年7月16日現在	2019年8月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	23,574,604,262	23,402,218,899	23,475,377,329	24,206,960,432	25,281,600,631	26,019,500,501
コール・ローン等	93,435,738	242,131,226	577,738,841	215,681,490	383,561,290	326,228,712
公社債(評価額)	11,248,173,948	11,461,233,560	11,343,220,426	11,851,328,606	11,986,742,142	12,157,525,791
未収入金	12,043,284,631	11,474,794,981	11,427,658,694	12,056,833,036	12,813,945,650	13,417,103,203
未収利息	80,255,842	109,464,271	87,076,311	65,375,011	70,976,372	89,849,490
前払費用	103,927,583	108,617,105	33,166,093	16,751,958	24,863,446	26,726,231
その他未収収益	5,526,520	5,977,756	6,516,964	990,331	1,511,731	2,067,074
(B) 負債	11,899,136,819	11,675,251,870	11,709,174,435	12,261,310,337	12,847,993,833	13,454,660,215
未払金	11,814,167,520	11,628,256,000	11,666,627,763	12,158,914,782	12,792,450,355	13,395,045,004
未払収益分配金	25,656,133	25,786,277	25,914,187	26,127,654	27,237,062	27,312,542
未払解約金	52,970,532	13,737,858	10,295,129	69,150,776	20,504,677	25,538,937
未払信託報酬	6,323,136	7,448,422	6,317,634	7,094,988	7,777,134	6,742,704
未払利息	54	406	292	319	686	291
その他未払費用	19,444	22,907	19,430	21,818	23,919	20,737
(C) 純資産総額(A-B)	11,675,467,443	11,726,967,029	11,766,202,894	11,945,650,095	12,433,606,798	12,564,840,286
元本	12,828,066,559	12,893,138,823	12,957,093,577	13,063,827,188	13,618,531,030	13,656,271,037
次期繰越損益金	△ 1,152,599,116	△ 1,166,171,794	△ 1,190,890,683	△ 1,118,177,093	△ 1,184,924,232	△ 1,091,430,751
(D) 受益権総口数	12,828,066,559口	12,893,138,823口	12,957,093,577口	13,063,827,188口	13,618,531,030口	13,656,271,037口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,102円	9,096円	9,081円	9,144円	9,130円	9,201円

(注) 第100期首元本額は12,797,385,572円、第100～105期中追加設定元本額は1,641,977,914円、第100～105期中一部解約元本額は783,092,449円、1口当たり純資産額は、第100期0.9102円、第101期0.9096円、第102期0.9081円、第103期0.9144円、第104期0.9130円、第105期0.9201円です。

## ○損益の状況

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2019年2月14日～ 2019年3月13日	2019年3月14日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月13日	2019年6月14日～ 2019年7月16日	2019年7月17日～ 2019年8月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	26,577,187	31,369,936	26,132,608	29,007,730	32,749,402	27,330,242
受取利息	26,283,243	31,004,502	25,647,107	28,762,332	32,377,913	26,867,106
その他収益金	300,136	373,506	495,080	263,114	403,332	475,551
支払利息	△ 6,192	△ 8,072	△ 9,579	△ 17,716	△ 31,843	△ 12,415
(B) 有価証券売買損益	8,335,737	△ 5,942,352	△ 12,580,053	86,277,971	△ 18,752,772	103,187,872
売買益	251,651,819	306,092,792	399,483,510	307,397,081	217,528,205	712,041,582
売買損	△ 243,316,082	△ 312,035,144	△ 412,063,563	△ 221,119,110	△ 236,280,977	△ 608,853,710
(C) 信託報酬等	△ 6,524,758	△ 7,698,809	△ 6,508,406	△ 7,311,779	△ 7,994,299	△ 6,974,819
(D) 当期損益金(A+B+C)	28,388,166	17,728,775	7,044,149	107,973,922	6,002,331	123,543,295
(E) 前期繰越損益金	△ 943,037,404	△ 933,540,099	△ 934,142,151	△ 939,884,812	△ 848,715,423	△ 863,373,753
(F) 追加信託差損益金	△ 212,293,745	△ 224,574,193	△ 237,878,494	△ 260,138,549	△ 314,974,078	△ 324,287,751
(配当等相当額)	( 1,091,654,155)	( 1,099,654,527)	( 1,107,605,418)	( 1,120,838,855)	( 1,178,415,330)	( 1,183,548,872)
(売買損益相当額)	(△1,303,947,900)	(△1,324,228,720)	(△1,345,483,912)	(△1,380,977,404)	(△1,493,389,408)	(△1,507,836,623)
(G) 計(D+E+F)	△1,126,942,983	△1,140,385,517	△1,164,976,496	△1,092,049,439	△1,157,687,170	△1,064,118,209
(H) 収益分配金	△ 25,656,133	△ 25,786,277	△ 25,914,187	△ 26,127,654	△ 27,237,062	△ 27,312,542
次期繰越損益金(G+H)	△1,152,599,116	△1,166,171,794	△1,190,890,683	△1,118,177,093	△1,184,924,232	△1,091,430,751
追加信託差損益金	△ 212,293,745	△ 224,574,193	△ 237,878,494	△ 260,138,549	△ 314,974,078	△ 324,287,751
(配当等相当額)	( 1,091,654,155)	( 1,099,654,527)	( 1,107,605,418)	( 1,120,838,855)	( 1,178,415,330)	( 1,183,548,872)
(売買損益相当額)	(△1,303,947,900)	(△1,324,228,720)	(△1,345,483,912)	(△1,380,977,404)	(△1,493,389,408)	(△1,507,836,623)
分配準備積立金	189,405,751	185,927,871	178,165,731	176,751,998	172,349,518	169,603,813
繰越損益金	△1,129,711,122	△1,127,525,472	△1,131,177,920	△1,034,790,542	△1,042,299,672	△ 936,746,813

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年2月14日～2019年8月13日)は以下の通りです。

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2019年2月14日～ 2019年3月13日	2019年3月14日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月13日	2019年6月14日～ 2019年7月16日	2019年7月17日～ 2019年8月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,610,541円	23,671,127円	19,624,202円	27,168,086円	24,755,103円	25,869,715円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,091,654,155円	1,099,654,527円	1,107,605,418円	1,120,838,855円	1,178,415,330円	1,183,548,872円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	193,451,343円	188,043,021円	184,455,716円	175,711,566円	174,831,477円	171,046,640円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,306,716,039円	1,311,368,675円	1,311,685,336円	1,323,718,507円	1,378,001,910円	1,380,465,227円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,018円	1,017円	1,012円	1,013円	1,011円	1,010円
g. 分配金	25,656,133円	25,786,277円	25,914,187円	26,127,654円	27,237,062円	27,312,542円
h. 分配金(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

## ○分配金のお知らせ

	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。